## 【概要】

- ・如竹祭りは旧暦の5月25日、屋久島聖人と呼ばれる泊如竹翁の命日に、如竹 廟に奉納すされる。
- ・一九歳から四一歳までの男子{現在はこの限りではない}が裃をつけ刀を差し、 扇子を持って踊る。
- ・戦後一時途絶えていたが、昭和41年に保存会が結成され継承されている。現 在保存会会員は成人15人・青少年5名。{ただ中学・高校生は卒業後島を出る 事も多く、新しい会員が求められている。}
- ・鉦二人・太鼓二人で、ハヤシを入れる者は裃・刀は身に着けない。
- ・以前はお盆にも奉納していた。

2016{平成28年}6月29日の記録

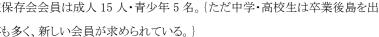
以前から複数回の練習を経て当日を迎える。

17:45 如竹廟周辺で徐々に参加者が集まり始める

17:55 18 時からの予定より少し早めに開始、如竹廟での読経開始。

18:30 踊り終了、切り分けてあった豆腐の細切れを配布し皆で食べる。泊如竹

18:50 公民館にて飲み会、終了。



焼香には現荒木耕治町長も列席。

18:15 区長の挨拶を挟み、如竹踊り開始

の説いた「節制」に由来するとの事。お神酒{三岳焼酎}も振舞われる。



m003003001) 2016 年度如竹踊り保存会



m003003002 公民館での練習



m003003003 如竹踊り保存会の備品



m003003004 如竹廟には幟が上がる



m003003005 準備万端中高生



m003003006 読経に向け集合



m003003007 読経開始

## 【参考文献】

屋久町郷土誌3巻・4巻



m003003008 皆裸足で臨む



m003003009 荒木現町長の焼香



m003003010 区長挨拶



m003003011

豆腐を切り分ける



m003003012 如竹踊り風景



m003003013 如竹踊り風景



m003003014 如竹踊り風景



m003003015 如竹踊り風景



m003003016 如竹踊り風景



手の甲に豆腐を一切れ 豆腐を食べる

m003003017



m003003018



m003003019



## 【写真】

m003001001 2016 年度如竹踊り保存会 記念写真{メイン}

m003001002 先立っての公民館での練習

m003001003 如竹踊り保存会の備品。中には太鼓等が収められている。

m003001004 如竹廟には幟が上がる。

m003001005 準備が整った中高生たち

m003001006 読経に向け集合

m003001007 読経開始

m003001008 皆裸足で臨む

m003001009 荒木現町長の焼香。

m002003010 区長あいさつより如竹踊りのはじまり

m002003011 豆腐を切り分ける

m002003012 如竹踊り風景

m002003013 如竹踊り風景

m002003014 如竹踊り風景

m002003015 如竹踊り風景

m002003016 如竹踊り風景

m002003017 泊伝三郎氏。手の甲に豆腐を一切れ載せ

m002003018 手の甲から豆腐を食べる。

m002003019 お神酒{焼酎}を来場者に振舞う。

m002003020 如竹廟と奉納品

m002003021 直会の様子

m002003022 如竹踊り 歌の歌詞

m002003023 区長あいさつのカンペ







m003003020

m003003021

m003003022

如竹廟と奉納品

直会の様子

如竹踊り 歌の歌詞



m003003023

区長あいさつのカンペ